

人生2台目はマツダCX-5 長井翔也先生



10万円で手に入れた中古のダイハツMAXで3年間走り抜いた長井先生。富士登山へ向かう道中、高速道路で煙をあげた愛車MAX。30万円かけてエンジンを交換。弟に車庫で当たられ、ライト周りを15万円で修理。MAXをネタにどれだけ亀田先生にいじられてもめげないメンタルを培った日々、コンビニで隣に停めた車高の高いCX-5のお姉さんにクスクス笑われたあの日……。ファーストカーMAXとの思い出は限りなく愛おしい。

今年の3月、ついに長井先生が乗り換えた！車高の高いマツダCX-5だ。ビッグモーターでビビッときた。入ってきたばかりの3年落ち。黒くてゴツくて、デカイ。これなら、周りを見下ろせる!! 200万円で即決。乗り心地は「最高」だ。コンビニでも、堂々とド真ん前に駐車できる。ベタ踏みでも60km/hだったMAXとは違う。なんて爽快。これならどこへでも行ける。「とりあえずデートに行きたい」と職員室で大きな声で語ってくれた。我らが担任、長井先生。僕は長井先生が大好きだ。車内のカワウソ・ラッコのぬいぐるみも長井先生を応援している。(星・ちなみに機能性重視派)

手に入れた念願の車高

車特集 第6弾 ファーストカーは 八工OB・OGが選んだ車 徹底紹介!

OB・OG 紹介

川西 潤 (かわにしじゅん) さん
 (株)ティラド滋賀製作所 平成27年度卒業・新聞部OB
松村 葵 (まつむらあおい) さん
 サイデン化学衛生産本部滋賀工場 平成27年度卒業
 ニッサン ノートeパワーニスモH30年3月に納車。「なぜノートeパワーニスモにしたの?」と問いに「好きだから!」と即答。ニッサンディーラーの兄の影響で、日産車にほれ込み、購入を決意。

夢のせ愛

↑ナンバープレートには「89」(やきゅう)の数字が躍る。サッカー顧問、長井先生はサッカーボールとスパイクを載せて、愛車CX-5で今日も行く!



↑かつての愛車MAXは、現在は八工のグラウンド整備に役買っている

↓キャンピングカーの全貌。通りがかった生徒は「バスやん」「バスや」と口々に。



阿部先生キャンピングカーを買う

日産CIVILIAN SUPER RESORT SR-II
シビリアン スーパー リゾート

↓備え付けのキッチン。背面には冷凍冷蔵庫も。実に充実の内装だ。



昨年、本校を定年退職された阿部正司先生。離任式で「キャンピングカーを買う」とおっしゃっていたのを、覚えていた人も多いのではないだろうか。6月初旬に納車された夢の愛車を徹底取材させていただいた。

熱中症になりかけながら、半日かけてピカピカに磨かれた愛車。排気量4200cc、総重量5tのガソリン車、10人乗りマイクロボスの改造車タイプのキャンピングカーだ。阿部先生は、大型免許もお持ちだが、普通免許で運転できる。燃費は5km/ℓで、満タン給油すると1万5千円ほどかかるそう。オークションで競り落とし、380万円で手

に入れ、さらに50万円ほどかけてカスタマイズした。運転席は腰に負担の少ないRECARO(レカロ)シートに変更。マフラーカッター、ドライブレコーダー、クラクションも変え、ハンドルカバーも特注の手縫い仕様にした。今はDVD内蔵のテレビをつけようと探している最中だ。

選手・監督・審判と、長年に渡り相撲人生を送ってこられた阿部先生。現役のころからインターハイで全国各地を訪れた。もともと車好き、どこでも車で行ってしまう性分で、寝泊りがしやすいトヨタランドクルーザーを愛車にしたこともある。そして、いつかキャンピングカーを手に入れたいと願うようになった。

定年退職を控えた5年ほど前から、「退職したらキャンピングカーを買う!」と公言し始めた阿部先生。言い続けて言い続けて、奥様も「あかねて言うても買うやろ」という公認状態を勝ち取った。果たして、キッチン、冷凍冷蔵庫、フルフラットで大人3人が寝られる10人乗りキャンピングカーを手に入れた。もちろん以前からの愛車クラウンも健在だ。

初旅は奥様の希望で、1泊2日の伊勢旅行。寝心地は最高。レストランに入る時、車体が大きいため、大歓迎を受けたあと、「何名様ですか?」「2名です」なんてやり取りをしたそう。停める場所にも少し苦労はあるようだが、温泉巡りなども楽しんでおられるそうだ。これからは、相撲の全国大会で回った開催地を巡ったり、奥様と北海道をのんびりぐるっと一周旅をしようと考えている。

相撲人生と、これからの夢と、でっかい愛を乗せた阿部号。まさに人生の楽園だ。(星・貴・宙)



↑レカロシート、特注ハンドルカバーの運転席に座る、ウキウキの阿部先生。